

コスモ石油エコカード基金

活動報告書

2012

第10期2011年4月1日～2012年3月31日

コスモ石油
エコカード基金

ずっと地球で暮らそう。

- P1 理事長メッセージ
里親プロジェクトの実施
- P2 「ずっと地球で暮らそう。」プロジェクトについて
～新しいプロジェクトが増えました
- P3 トピックス
- P4～6 プロジェクト紹介 (2011年度の活動報告)
- P7 収支報告
コスモ・ザ・カードのご案内
- P8 エコカード基金ホームページのご紹介
エコツアーのお知らせ
2011年報告書アンケート結果

エコカード基金の10周年を記念して

いのちとココロを育む

「種まき塾の

里親プロジェクト」を実施

10年目を記念して何か特別なプロジェクトを実施したい、ただのイベントではなく、いつもご支持をいただいている会員の皆さまが参加できるような形で、という想いが、この「種まき塾の里親プロジェクト」の出発点でした。
里親様に栽培キットをお送りして、種から苗木を育てていただくというこのプロジェクト。昨年の活動報告書でお知らせしたところ、1352人というたくさんのご応募をいただきました。昨年9月から10月頃までの間、里親様のもとで育てられた苗木を種まき塾に返送していただきました。これらの苗木は、今後数年かけて成長し、北海道各地の植林に使われます。
(3ページ目につづく)

里親のみならずから送っていただいた苗木。北海道の寒い冬を越え、春を迎えて、新たにたくさん芽が出ています。

エコカード基金事務局でも育てました！

植林予定地の一つ、旧富良野プリンスホテルのゴルフ場。ここは森に還すべく、植林が進められています。

【プロジェクトの流れ】

栽培キットをお届け

7月↓

会員のお手元で種まき・発芽

8～10月↓

種まき塾に返送・成長

数年後↓

苗木として植林

種まき塾より

苗木を育ててくださったみなさん、ありがとうございました。芽が出ず残念だった方がたくさんいらっしゃいましたが、春を迎えて続々と芽が出てきています。かけていただいた愛情はむだにはなりませんので、ご安心ください。



返送していただいたたくさん栽培キット。この日も新しい芽が出ていました。



冬を越えた5月の富良野。遠くに十勝岳を望みます。

理事長メッセージ



コスモ石油エコカード基金
理事長
荻原 宏彦

会員の皆さまとともに、
よりよい未来を目指します。

このたび、コスモ石油エコカード基金理事長に就任しました荻原宏彦と申します。どうぞよろしくお願いたします。

コスモ石油エコカード基金は、「ずっと地球で暮らそう。」という理念のもと活動に取り組み、会員の皆さまに支えられて、昨年10周年を迎えました。大きな節目となったこの年は、東日本大震災復興支援プロジェクトを含めた5つの活動を開始した一方、会員の皆さまに少しでも活動を身近に感じていただくこと、いのちとココロを育む「種まき塾の里親プロジェクト」を実施いたしました。会員の皆さまご自身が種を蒔き、約1カ月間育ててくださった小さな苗木は、やがて数十センチの苗木となり、何十年か後には北海道の大地を彩る豊かな緑の一部となるでしょう。一千人を超える会員の皆さまにご参加いただけましたこと、厚く御礼申し上げます。

これからも、私たちはエコカード会員の皆さまと地球環境保全への想いを共にし、今でもできることを実践してまいります。今後とも温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願申し上げます。